

町長の「しごと日記」



～元気で笑顔のあふれる福島町を実現するために～
【来年度予算の獲得に向けた中央要請活動・・・】

早いもので8月も終わり、カレンダーは9月に入りました。今年も残り4カ月となっております。

浜では、養殖昆布の収穫作業も終え、早いところでは7月いっぱいですすでに収穫を終えたところもあると聞いております。従事いただいた皆さま、大変ご苦労さまでした。

7月23日(木)に、渡島総合開発期成会の中央(東京)要望が実施され、渡島地域の首長の皆さまと共に、2班に分かれて要請活動を行ってまいりました。

私は、渡島総合開発期成会の副会長として、第2班の班長の役をいただき、鈴木木古内町長、杉原七飯町長、盛田鹿部町長などと文部科学省を訪問し、松本大臣に対して、「北海道教育大学函館校の体制・機能の維持存続」について要請してまいりました。

また、国土交通省では加藤政務官、富山官房審議官および権藤技術審議官に対し、「北海道新幹線の建設促進」、「北海道縦貫自動車道の整備促進」、「松前半島道路の整備促進」および「第2青函トンネルの建設促進」など、令和9年度予算・施策に関し、強く要請してまいりました。

また、衆議院第二議員会館および参議院議員会館を廻り、向山衆議院議員をはじめ道内選出の多くの議員に対し、要請活動を行ってまいりました。

7月28日(火)、函館市の亀田交流プラザにおいて渡島地域づくり連携会議が開催され、地域振興に関する意見交換会において、第2青函トンネル構想の実現に向けた取り組み状況を報告させていただきました。

7月29日(水)・30日(木)の両日、令和9年

度北海道開発予算に関する要請活動で、北海道議会の道見建設委員長および北海道道路整備促進協会会長の裕興部町長、北海道治水砂防海岸事業促進同盟会長の宮坂厚真町長並びに北海道庁の関建設部長と共に、北海道防災協会会長として要請活動に参加してまいりました。

当日は、早朝に北海道東京事務所をスタートし、国土交通省の石和田道路局次長をはじめ石川北海道局長などに対し、道路整備および治水整備並びに災害に備えた防災機能の充実などを要請してまいりました。

私は、防災協会会長として特に「激甚化・頻発化する災害への備えと災害復旧事業の推進」に関して発言をさせていただきました。その後、財務省の宇波主計局長へ全体で要請活動を行い、また、翌日も道内選出の衆・参両院議員の方々へも要請活動を行っております。

7月31日(金)、企業版ふるさと納税をしていただいた札幌市のアイビック食品株式会社の本社を訪問し、牧野代表取締役社長に感謝状を贈呈してまいりました。

当社は、昆布などを使って、さまざまなタレやだしなどを製造している会社で、これをご縁に連携が深まることを期待しております。

8月8日(土)には、青函トンネル記念館において、女だけの相撲大会と福島商業高校の生徒をアニメ化した「うっちゃり!2」のイベントが開催され、九重部屋の力士が作るちゃんこ鍋の提供や、声優のSUMMER ROCKETなどによるミニライブや抽選会が行われ、多くの来場者を楽しんでいただきました。

また、会場ではキッチンカーなどの出店もあり、美味しい味に来場者の笑顔が広がってまいりました。